

Weekly Bulletin 2021-2022



RI会長
シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

静岡東ロータリークラブ

会長／川崎依子 幹事／長田きみの

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
川崎依子

第3010回例会 令和4年1月20日

《司会》長田きみの君

《合唱》「それでこそロータリー」

《ソングリーダー》福島清志君

《ゲスト》なし

《ビジター》なし

《本日のお祝い》

・お誕生日

1月25日 高柳正雄君

・結婚記念日

1月22日 長谷川泰君

《会長挨拶要旨》川崎依子会長

皆様、こんにちは。静岡県にも新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が取られることになると思われるため、当クラブのガイドラインに基づき、来週と2月3日の例会は休例会の予定となります。さて、本日はロータリーに加入されてまだ間もない方々がいらっしゃいますので、少し真面目にロータリーとは何かについてお話ししたいと思います。

先日3000回例会で佐野会員からお話があったように、20世紀初頭のシカゴの町は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

その頃ポール・ハリスという若い弁護士が開業しました。弁護士を訪ねる事件依頼人は利欲のために大なり小なり嘘をつき、純真な心の持ち主であった彼はこういう人ばかりを相手にすることに嫌気がさしていました。何とかもっと人間らしい、心温まるような付き合いはないか、気の許せる仲間を得られないだろうかとの友を求めていました。

そんな中、一業一人と決めて全く業種のことなる仲間が平

等な立場で意見を言い合う「ロータリークラブ」を作りました。この一業一人制は大当たりで、会員同士が商売についていろいろな業種から意見を述べ合い、親しい間柄となり、お互いの恥を平気で話せるようになりました。そして困ったことは相談し合う、慰め合う、進んでお互いに助け合いについては会員同士の取引やサービスの提供になって、実利的に便利な存在となりました。けれどもここに転機が訪れ、「こんな仲間の利益ばかりを考えている会は持続しない。広く社会的に有用な団体となる立派な旗印が必要だ。」という意見が出てきました。当時のシカゴは金の亡者の集まりで、商業道德は退廃していました。そして破産倒産が相次ぐなかにも、商売繁盛を続ける会社があることに気づきました。その秘密は相手の身になって仕事に励むことだったのです。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」として「超我の奉仕」という2つが公式標語となり、ロータリークラブは奉仕団体としての性格を明らかにしました。この職業奉仕の成果によって、ロータリアンは大きな信念を持つことができるようになりました。

職業の場ばかりでなく、家庭生活においても、一般の社会生活においてもこの奉仕の理想を持って行動することが住みよい社会を作る道であり、これこそがロータリーの責任と名誉であると同時にロータリアンがこの指導者であることを心に刻むようになったのです。

今やロータリーは単なる親睦団体でもなく、商売繁盛の相互扶助機関でもなく、奉仕の理想を中心として集まる同志の集団となったのです。

《委員長・リーダー 上半期業績、下半期計画発表》

【公共イメージ向上】リーダー：宮崎貴久君

上半期ははコロナ禍によりエンドポリオの街頭募金が中止となり、また外部に発信するイベントが中止となったため、活動はHPの修正や会報の定期的な配信など限られたものとなった。下半期は浅畑川清掃などの行事が予定されているので、形を変えてでも実施できれば積極的に発信していきます。3月24日クラブフォーラムは、有意義な内容を検討しております。

【クラブ奉仕】リーダー：伊藤洋一郎君

上半期については、グループが円滑に進むよう心掛けて参りましたが、特筆すべきことはありません。

下半期については、4月21日にクラブ奉仕委員会によるクラブフォーラムを行います。例会の在り方についていくつかの細かいテーマを中心に、会員相互で活発な討論をし、その要旨を整理し、今後のクラブの活動に反映したい。

【出席】リーダー：長谷川泰君

上半期は出席率90%を目指したが、コロナ禍による休例会も多く、80%台と目標を達成することができなかった。

昨年度より、メイクアップを同年度内は有効としたので、今後も活用を推進する。毎月月初の例会時に前月の出席率を幹事に報告いただいている。

下半期は90%以上の出席率を目標にする。メイクアップ対応が遅くなっているので、これまで通り早くお願いする。欠席時の事前連絡を火曜日午後2時までとすることを徹底する。

【親睦活動・スマイル】リーダー：山川雅久君

親睦活動 上半期業績：毎回例会受付を私を含め委員メンバーで対応しています。特別例会については、夏場のコロナ影響での休会が続き、予定していた納涼例会が中止となりました。12月23日の年末夜間例会&3000会記念例会は盛会にて開催出来ました。会員の皆様のご協力のお陰と感謝しております。

下半期計画；4月に観桜会を予定しています。こちらもコロナ感染状況を注視しながらの開催になります。引き続きのご協力をお願い致します。

スマイル 上半期実績；上半期集計額368,000円となりました。コロナ影響の休会もありましたが、昨年度実績473,000円に対し10万円以上、28%程度のマイナスとなっています。大変厳しい状況です。9月には佐賀長崎豪雨災害支援金の拠出

も実施して、皆様の善意が有効に活用されています。

◇下半期計画；皆様のスマイルが、災害支援や奉仕活動支援という社会に役立つ活動に使われます。スマイルグループメンバーも、皆様に気持ち良くスマイルして頂く様、益々努力しますので、年間総額目標の90万円に向かって、より一層皆様のご協力をお願い致します。

【プログラム】リーダー：榛葉英二君

様々な分野で活躍している人物等を卓話者に招いて、中身の濃いプログラムにしたいと人選を進めてきたが、コロナ禍により多くがキャンセルとなった。10月以降、卓話枠を新入会員卓話に切り替え、外部の方もキャンセルの可能性をご理解いただける近郊の方に声をかけている。龍谷大学 李相哲氏の卓話日程は3月10日を予定しています。

【ソング】リーダー：新聞桂子君

年間1人一回は指揮をしてもらう。交代が必要な方は直接交渉で代わりを見つけ、事務局と幹事へ報告してください。

【SAA】リーダー：高田雅司君

BGMの選定は、大村会員の助力を得ている。座席は2ヵ月に1度変更し、交流を促進する。食事のロスをなくすために欠席連絡の徹底をお願いする。元気なお迎えを心掛ける。

【ロータリー財団】リーダー：古橋剛俊君

7月地区ロータリー財団セミナーへの出席、カード加入の推進。9月1名以上のベネファクターの達成。30ドルの年次寄付の達成。10月ポリオ募金寄付38,500円。11月ロータリー財団委員会委員曾根真人氏による卓話。

【米山】リーダー：神野一成君

7月にセミナーへ参加。米山翁の偉業を学ぶ機会をいかに設けるかを模索していく。

《スマイル報告》

長谷川 泰君（結婚記念日の御礼）

高柳 正雄君（誕生日の御礼）

石田 純一君

毎週の会報当番の皆様への感謝の気持ちを込めてスマイルさせていただきます。

（会報作成 島 武志）